

2012年9月

1. 誌上発表（原著論文）

（薬品部）

- 米山智城*1, 井上則子*2, 立木秀尚*3, 富樫一天*4, 中山 聡*5, 工藤 喬*1, 清水久夫*1, 香取典子*1 武田薬品工業、*2 JCL、*3 東和薬品、*4 住化分析センター、*5 味の素
日本におけるバイオアナリシス分析法バリデーションの実施に関する指針（バイオアナリシスフォーラム素案）について
医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス、**43**(8), 750-760 (2012).

（生活衛生化学部）

- 小林憲弘, 久保田領志, 田原麻衣子, 清水久美子, 杉本直樹, 西村哲治
水道水質管理目標設定項目の候補とされている農薬のGC/MS一斉分析法の開発
環境科学会誌, **25**(5), 378-390 (2012).
- 田原麻衣子, 末松孝子*1, 早川昌子*2, 合田幸広, 小西良子, 杉本直樹
*1 日本電子, *2 和光純薬
定量 NMR によるトリコテセン系マイコトキシン類市販試薬の純度決定
Mycotoxins, **62**(2), 111-119 (2012).
- Kimura, E.*, Kawano, Y.*, Todo, H.*, Ikarashi, Y., Sugibayashi, K.*
*城西大学薬学部
Measurement of skin permeation/penetration of nanoparticles for their safety evaluation (安全性評価のためのナノ粒子の皮膚透過性/浸透性の測定)
Biol. Pharm. Bull., **35**, 1476-86 (2012)

（食品添加物部）

- Ito, Y., Ishizuki, K., Sekiguchi, W., Tada, A., Akiyama, T., Sato, K., Yamazaki, T., Akiyama, H.
Analysis of Residual Solvents in Annatto Extracts Using a Static Headspace Gas Chromatography Method (ヘッドスペースガスクロマトグラフィー法を用いたアナトー色素中における残留溶媒の分析)
American Journal of Analytical Chemistry, **3**, 638-645 (2012)
- Ohtsuki, T., Sato, K., Sugimoto, N., Akiyama, H., Kawamura, Y.
Absolute Quantification for Benzoic Acid in Processed Foods Using Quantitative Proton Nuclear Magnetic Resonance Spectroscopy (定量 NMR を用いた加工食品中の安息香酸の絶対定量)
Talanta, **99**, 342-348 (2012)
- Yokota, A.*, Kubota, H., Komiya, S., Sato, K., Akiyama, H., Koshiishi, I.*
*Gunma University

Sensitive and Simple Determination of Bromate in Foods Disinfected with Hypochlorite Reagents Using High Performance Liquid Chromatography with Post-column Derivatization (ポストカラム誘導体化-HPLCによる次亜塩素酸殺菌食品中の臭素酸の高感度簡易分析法の確立)

Journal of Chromatography A, **1262**, 219–222 (2012)

(衛生微生物部)

- Iijima, Y.*, Nakanishi, N.*, Furusawa, H., Ohnishi, T., Sugita-Konishi, Y.

*神戸市環境保健研究所

Inter-Laboratory Validation and Applications of Quantitative Real-Time PCR for the Detection of *Kudoa septempunctata* in Olive Flounder (*Paralichth olivaceus*) (ヒラメに寄生するクドアセプテンpunkタタ検出リアルタイム PCR 法の室間妥当性評価と応用)

Jpn. J. Infect. Dis. **65**, 436-438 (2012)

(有機化学部)

- Inami, K.*¹, Iizuka, Y.*¹, Furukawa, M.*¹, Nakanishi, I.*², Ohkubo, K.*³, Fukuhara, K., Fukuzumi, S.*³, Mochizuki, M.*¹

*¹ 東京理科大学薬学部, *²(独)放射線医学総合研究所,

*³ 大阪大学大学院工学研究科

Chlorine atom substitution influences radical scavenging activity of 6-chromanol (6-クロマロールのラジカル消去活性への塩素置換基の効果)

Bioorg. Med. Chem., **20**, 4049-4055 (2012)

- Uchiyama, S.*¹, Sakamoto, H.*², Ohno, A., Inaba, Y.*¹, Nakagome H.*³, Kunugita N.*¹

*¹ 国立保健医療科学院, *² 千葉市環境保健研究所, *³ 千葉大学工学部

Reductive amination of glutaraldehyde 2,4-dinitrophenylhydrazone using 2-picoline borane and high-performance liquid chromatographic analysis (2 - ピコリンボランを用いたグルタルアルデヒド 2,4 - ジニトロフェニルヒドラゾンの還元的アミノ化の高速液体クロマトグラフィーによる解析)

Analyst, **137**, 4274-4279 (2012)

(毒性部)

- Ohta, R.*., Takagi, A., Ohmukai, H.*., Marumo, H.*., Ono, A., Matsushima, Y., Inoue, T., Ono, H.*., Kanno, J.

*Hatano Research Institute, Food and Drug Safety Center

Ovariectomized mouse uterotrophic assay of 36 chemicals. (卵巣摘出マウスによる 36 化学物質投与の子宮肥大試験)

J Toxicol Sci. 2012;**37**(5):879-89

- Abe, S.*., Kurata, M.*., Suzuki, S.*., Yamamoto, K.*., Aisaki, K., Kanno, J., Kitagawa, M.*.

*Department of Comprehensive Pathology, Graduate School of Medical and Dental Sciences, Tokyo Medical and Dental University

Minichromosome maintenance 2 bound with retroviral Gp70 is localized to cytoplasm and enhances

DNA-damage-induced apoptosis. (レトロウイルス Gp70 に結合した MM2 は細胞質に局在し、DNA 傷害によるアポトーシスを増強する。)

PLoS One. 2012;7(6):e40129

- Swedenborg, E*, Kotka, M*, Seifert, M*, Kanno, J., Pongratz, I*, Rüegg, J.*

*Department of Biosciences and Nutrition, Karolinska Institutet

The aryl hydrocarbon receptor ligands 2,3,7,8-tetrachlorodibenzo-p-dioxin and 3-methylcholanthrene regulate distinct genetic networks. (アリルハイドロカーボン受容体リガンドである 2,3,7,8-四塩化ジベンゾダイオキシンと 3-メチルコランスレンは、異なった遺伝子ネットワークを制御する。)

Mol Cell Endocrinol. 2012 Oct 15;362(1-2):39-47

(病理部)

- Suzuki, Y., Umemura, T., Hibi, D., Inoue, T., Jin, M., Ishii, Y., Sakai, H.*, Nohmi, T., Yanai, T.*, Nishikawa, A., Ogawa, K.

*Gifu University

Possible involvement of genotoxic mechanisms in estragole-induced hepatocarcinogenesis in rats. (エストラゴール誘発ラット肝発がんにおける遺伝毒性機序の可能性について)

Arch Toxicol. 86: 1593-1601, 2012

2. 誌上発表 (総説・解説等)

(薬品部)

- 香取典子
生体試料中薬物濃度測定 of 規制の最近の動向
Pharm Stage, 12(3) 1-2 (2012)

(生物薬品部)

- 新見伸吾, 石井明子, 川崎ナナ
バイオ医薬品の安定性の評価
Pharm Tech Japan, 28(11), 2297-2302 (2012)

- 川崎ナナ, 石井明子
抗体医薬品のバイオ後続品の将来展望
臨床と微生物, 39(5), 459-465 (2012)

- 川崎ナナ, 石井明子
バイオ後続品
日本病院薬剤師誌, 48(9), 1079-1086 (2012)

(遺伝子細胞医薬部)

- 内田恵理子
遺伝子治療の現状と課題について
Risk Management Times, 28, 1-4 (2012)

(衛生微生物部)

- 吉成知也, 小西良子
医食住のマイコトキシン7 マイコトキシンの分析法 (1) 食品分野 7-1) 総アフラトキシン I (多機能カラム)
日本防菌防黴学会誌, 40(9), 573-578 (2012).
- 鎌田洋一

寄生虫性毒素性食中毒－馬に寄生する *Sarcocystis fayeri* の構成タンパク質が食中毒を誘発する－
日獣会誌 **65** 705-710(2012)

(安全情報部)

- 窪田邦宏
食中毒の被害実態の推定
理科資料 (実教出版), No.72, 12-14 (2012)

(医薬安全科学部)

- 斎藤嘉朗, 須藤チエ
スティーブンス・ジョンソン症候群 (SJS) および中毒性表皮壊死症 (TEN) の発生状況と原因薬剤
日本医事新報, **4613**, 60-61 (2012)

(薬理部)

- 小島 肇
技術講座 安全性評価試験 (11) 光毒性試験
COSME TECH JAPAN, **2** (9) 43-48 (2012)

(病理部)

- 高橋美和
講座 医食住のマイコトキシン⑥
マイコトキシンの健康被害 4-3) その他の毒性
防菌防黴, **40**(8), 529-534 (2012)
- Fujii, M. *, Nakanishi, H. *, Toyoda, T., Tanaka, I. *, Kondo, Y. *, Osada, H. *, Sekido, Y. *
*Aichi Cancer Center Research Institute
Convergent signaling in the regulation of connective tissue growth factor in malignant mesothelioma: TGF- β signaling and defects in the Hippo signaling cascade (悪性中皮腫における Hippo シグナリングの欠失と TGF- β の協調による CTGF の発現調節)
Cell Cycle, **11**(18): 3373-3379 (2012)

3. 単行本

(薬品部)

- 四方田千佳子
QC ラボ／微生物ラボ管理基準
じほう, 東京, **2012**, pp70-86
分析バリデーションとシステムの適合性について, 実際のデータを交えて解説した.

(機能生化学部)

- 内藤幹彦
がん増殖と悪性化の分子機構
化学同人, 京都市, 2012年, pp42-55
第3章、アポトーシスのメカニズムとがん細胞のアポトーシス抑制機構について著述した。

4. 学会・講演等

(薬品部)

- 香取典子
日本版バイオアナリシス分析法バリデーション指針案の要点と背景
第25回バイオメディカル分析化学シンポジウム (BMAS2012)、東京 (2012.08)

- 香取 典子
生体試料定量分析（バイオアナリシス）の動向-2012年
第16回薬物動態談話会セミナー、静岡県三島市（2012.08）
 - 坂本 知昭, 佐々木哲朗^{*1}, 木村寛子^{*1}, 西澤潤一^{*2}, 檜山行雄, 香取典子, 奥田晴宏
^{*1}静岡大学, ^{*2}上智大学
テラヘルツ分光法用いた湿式打錠用顆粒物製造工程におけるテオフィリンの振動分光学的解析
日本分析化学会第61年会, 金沢市（2012.9）
 - Katori, N.
Bioanalytical method validation: Process of preparation and notable points of the draft Japanese guideline（生体試料中薬物濃度分析バリデーション；日本版ガイドラインの制作過程と注目点）
19th International Mass Spectrometry Conference (IMSC2012), (2012.9) (Kyoto, Japan)
 - Sakamoto, T., Sasaki, T.^{*1}, Nishizawa, J.^{*2}, Hiyama, Y., Katori, N., Okuda, H
^{*1}Shizuoka University, ^{*2}Sophia University
Vibrational spectroscopic analysis of theophylline in a pharmaceutical granulation process using near-, mid- and far-infrared/terahertz spectroscopy（近、中及び遠赤外／テラヘルツ分光法を用いた製薬顆粒物製造工程におけるテオフィリンの振動分光学的解析）
37th International Conference on Infrared Millimeter and Terahertz Waves (2012.9) (Wollongong, NSW, Australia)
 - Sasaki, T.^{*1}, Itatani, K.^{*2}, Sakamoto, T., Nishizawa, J.^{*2}
^{*1}Shizuoka University, ^{*2}Sophia University
Nondestructive sample preparation of pharmaceutical samples for wide frequency range THz spectroscopy（広帯域テラヘルツ分光測定のための製薬試料の非破壊的前処理）
37th International Conference on Infrared Millimeter and Terahertz Waves (2012.9) (Wollongong, NSW, Australia)
- (生物薬品部)
- 石井明子, 鈴木琢雄, 橋井則貴, 中川ゆかり^{*1}, 高橋知子^{*1}, 海老澤亜樹子^{*1}, 西 誠一^{*2}, 藤田奈穂^{*2}, 坂東 綾^{*3}, 関本祐子^{*3}, 宮田一義^{*3}, 遠藤敏夫^{*4}, 大津卓磨^{*4}, 杉本詩織^{*5}, 近藤 匡^{*5}, 藤田裕司^{*6}, 宮永直幸^{*7}, 眞霜昌裕^{*7}, 嶋田徳彦^{*7}, 余田 光^{*8}, 嶋村英雄^{*8}, 倉田康憲^{*8}, 川崎ナナ
^{*1}(財)医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団, ^{*2}味の素製薬(株), ^{*3}(株)大塚製薬工場, ^{*4}沢井製薬(株), ^{*5}テバ製薬(株), ^{*6}テルモ(株), ^{*7}ニプロファーマ(株), ^{*8}扶桑薬品工業(株)
生物薬品の相対力価算出のためのバイオアッセイー試験成立条件設定法に関する研究ー
第2回レギュラトリーサイエンス学会学術大会(2012.9)（東京千代田区）
 - 川崎ナナ
バイオ医薬品のFIH試験の課題
レギュラトリーサイエンス学会第1回学術大会シン

- ポジウム (2012. 9) 東京・千代田区
- 伊左治知弥*, 竹原雅子花*, 小林沙織*, 近藤 円*, 福田友彦*, 橋井則貴, 高倉大輔, 川崎ナナ, 顧 建国*
*東北薬科大学薬学部
GOLPH3 はシアル酸転移酵素と相互作用し糖鎖構造とインテグリンの機能を制御する
第 31 回日本糖質学会 (2012. 9) (鹿児島市)
 - 小川温子^{*1,4}, 佐野琴音^{*1}, 浅沼公恵^{*1}, 宮本泰則^{*1}, 橋井則貴, 川崎ナナ, 佐藤ちひろ^{*3,4}, 北島 健^{*3,4}
^{*1}お茶の水女子大学大学院, ^{*2}お茶の水女子大学糖鎖科学教育研究センター, ^{*3}名古屋大大学院生命農学, ^{*4}名古屋大学生物機能開発利用研究所
組織再生を制御しうる細胞外マトリックス分子、ビトロネクチンの糖鎖変化とその検出
第 31 回日本糖質学会 (2012. 9) (鹿児島市)
 - 松本尚悟^{*1}, 中尾広美^{*1}, 河邊圭子^{*1}, 館山大揮^{*2}, 廣瀬佳則^{*3}, 森田彩葉^{*3}, 野中元裕^{*1}, 川崎ナナ, 橋井則貴, 川寄伸子^{*1}, 古江-楠田美穂^{*2}, 豊田英尚^{*3}, 川寄敏祐^{*1}
^{*1}立命館大学糖鎖工学研究センター, ^{*2}医薬基盤研究所, ^{*3}立命館大学薬学部
ヒト iPS 細胞上のケラタン硫酸鎖を認識する新規単クローン抗体の性質
第 31 回日本糖質学会 (2012. 9) (鹿児島市)
 - 西岡宗一郎^{*1,4}, 小林 功^{*2,4}, 辻 大輔^{*1,4}, Motiur, Md. Rahman^{*1}, 池戸駿介^{*1}, 真板宣夫^{*3}, 原園 景, 石井明子, 川崎ナナ, 瀬筒秀樹^{*2,4}, 町井博明^{*2,4}, 伊藤孝司^{*1,4}
^{*1}徳島大学大学院, ^{*2}農業生物資源研究所, ^{*3}徳島大学疾患酵素研センター, ^{*4}アグリヘルス PT
TG カイコを用いた組み換えヒトカテプシン A の分子特性とリソソーム病治療薬開発
第 31 回日本糖質学会 (2012. 9) (鹿児島市)
 - Hashii, N., Kuribayashi, R., Kawasaki, N.
Alteration of glycan profile during early-stage of mesenchymal stem cells differentiation (間葉系幹細胞の分化誘導初期における糖鎖プロファイルの変化)
19th International Mass Spectrometry Conference (2012. 9) (Kyoto, Japan)
 - Nakazawa, S.*, Hashii, N., Kawasaki, N.
*北海道大学大学院生命科学院
Analysis of interaction between TNF- α and anti-TNF- α agents by hydrogen deuterium exchange/mass spectrometry (水素重水素交換/質量分析法による TNF α と抗 TNF α 薬の相互作用解析)
19th International Mass Spectrometry Conference (2012. 9) (Kyoto, Japan)
- (生薬部)
- 堀井周文*, 小此木明*, 大窪俊樹*, 鎌倉浩之, 合田幸広
*クラシエ製薬(株) 漢方研究所
葛根湯エキス製剤及び湯剤の同等性に関する研究(第 2 報)
第 29 回和漢医薬学会学術大会 (2012.9) (東京都港区)

- 好村守生^{*1}, 天倉吉章^{*1}, 山上沙織^{*1}, 吉田隆志^{*1}, 瀧野裕之^{*2}, 合田幸広, 川原信夫^{*2}
^{*1} 松山大学薬学部, ^{*2} (独)医薬基盤研究所薬用植物資源研究センター
HPTLCによる国内流通生薬の成分比較～サイコ, サンシシ, シャクヤク, ソヨウ, ダイオウについて～
 第29回和漢医薬学会学術大会(2012.9) (東京都港区)
- 合田幸広
生薬・漢方製剤分野で使用する生薬の英語表記について
 日本生薬学会第59回年会(2012.9) (千葉県木更津市)
- 袴塚高志
ISO/TC249における東洋伝統医学の国際標準化と生薬・漢方製剤分野への影響について
 日本生薬学会第59回年会(2012.9) (千葉県木更津市)
- 渥美さやか, 糸田幸恵, 高橋 豊*, 袴塚高志, 合田幸広
^{*エムエス・ソリューションズ(株)}
西洋ハーブの有効性・安全性及び品質評価に関する研究 (11) LC-MS/MSによるブラックコホシ市場品の品質評価
 日本生薬学会第59回年会(2012.9) (千葉県木更津市)
- 瀧野裕之^{*1}, 大根谷章浩^{*1}, 川原信夫^{*1}, 合田幸広, 高橋 豊^{*2}
^{*1} (独)医薬基盤研究所薬用植物資源研究センター, ^{*2} エムエス・ソリューションズ(株)
薬用植物総合情報データベース構築のための基盤整備に関する研究 ―ビャクジュツ、テンピ市場流通品の成分比較について―
 日本生薬学会第59回年会(2012.9) (千葉県木更津市)
- 小松かつ子*, Bai Yanjing*, He Yumin*, Zhu Shu*, 合田幸広
^{*富山大学和漢医薬学総合研究所}
薬用 Acorus 属植物の遺伝的・成分的多様性の解析
 日本生薬学会第59回年会(2012.9) (千葉県木更津市)
- 竹田文信, 若菜大悟, 横倉胤夫^{*1}, 神谷 洋^{*1}, 浅間宏志^{*1}, 近藤誠三^{*1}, 和田篤敬^{*1}, 浮田謙二^{*1}, 若林健一^{*1}, 高橋喜久美^{*1}, 富塚弘之^{*1}, 佐々木博^{*1}, 菊地祐一^{*2}, 山本 豊^{*3}, 嶋田康夫^{*3}, 合田幸広
^{*1} 日本漢方生薬製剤協会, ^{*2} (社) 東京生薬協会, ^{*3} 日本生薬連合会
トウシンソウの確認試験法について
 日本生薬学会第59回年会(2012.9) (千葉県木更津市)
- 大根谷章浩^{*1}, 竹脇大気^{*2}, 瀧野裕之^{*1}, 高橋 豊^{*3}, 和田浩志^{*2}, 鎌倉浩之, 合田幸広, 川原信夫^{*1}
^{*1} (独)医薬基盤研究所薬用植物資源研究センター, ^{*2} 東京理科大学薬学部, ^{*3} エムエス・ソリューションズ(株),
国内流通生薬の NO 産生抑制活性と LC/MS メタボロ

一ム解析 (その3)

日本生薬学会第 59 回年会 (2012.9) (千葉県木更津市)

- 伏見直子^{*1,2}, 伏見裕利^{*3}, 安食菜穂子^{*1,4}, 池崎秀和^{*4}, 御影雅幸^{*1}, 川原信夫^{*5}, 合田幸広

^{*1} 金沢大学大学院自然科学研究科, ^{*2} (株)ウチダ和漢薬, ^{*3} 富山大学和漢医薬学総合研究所, ^{*4} (株)インテリジェントセンサーテクノロジー, ^{*5} (独)医薬基盤研究所薬用植物資源研究センター

生薬「滑石」の基原について(2): 分光測色計による識別

日本生薬学会第 59 回年会 (2012.9) (千葉県木更津市)

- 金田利夫*, 中田麻美*, 関 亜理*, 角張義堯*, 平澤祐介*, 森田博史*, 川崎洋子, 合田幸広

*星薬科大学

アカネ科 *Rubia tinctorum* から単離した mollugin の iNOS 発現抑制作用

日本生薬学会第 59 回年会 (2012.9) (千葉県木更津市)

- 西野仁美*, 羽田野翔太*, 出口 潤*, 中田麻美*, 平澤祐介*, 金田利夫*, 森田博史*, 川崎洋子, 合田幸広

*星薬科大学

抗炎症性成分 mollugin のアナログ合成に関する研究

日本生薬学会第 59 回年会 (2012.9) (千葉県木更津市)

- 若菜大悟, 丸山卓郎, 合田幸広, 富澤裕一郎*, 川崎武志*

* (株)ウチダ和漢薬

シングの確認試験法について

日本生薬学会第 59 回年会 (2012.9) (千葉県木更津市)

- 在間一将, 若菜大悟, 桑田幸恵, 鎌倉浩之, 袴塚高志, 合田幸広, 足立理絵子*, 神谷 洋*, 川崎武志*

* (株)ウチダ和漢薬

センブクカ由来セスキテルペンラクトンの分析法の開発と基源植物について

日本生薬学会第 59 回年会 (2012.9) (千葉県木更津市)

- 柳沢朋美^{*1}, 山口恭加^{*1}, 小暮紀行^{*1}, 北島満里子^{*1}, 飯田 修^{*2}, 花尻瑠理, 緒方 潤, 合田幸広, 高山廣光^{*1}

^{*1} 千葉大学大学院薬学研究科, ^{*2} (独)医薬基盤研究所薬用植物資源研究センター

ミソハギ科 *Heimia salicifolia* 含有新規アルカロイドの検索

日本生薬学会第 59 回年会 (2012.9) (千葉県木更津市)

- 菅谷京子*, 角野文代*, 黒崎かな子*, 鎌倉浩之, 合田幸広

* 栃木県保険環境センター

健康食品から医薬品成分類似物質を検出した事例に

ついて

第50回栃木県公衆衛生学会(2012.9)(栃木県宇都宮市)

- 花尻瑠理
「脱法ドラッグ」の流通実態と指定薬物制度について
平成24年度アルコール・薬物依存関連学会合同学術
総会シンポジウム
札幌市(2012.9)

(医療機器部)

- 松岡厚子、山根隆志
神戸大学
シンポジウム8 経済産業省・厚生労働省連携事業「次世代医療機器開発ガイドライン・評価指標作成事業」の7年間を振り返って
第2回レギュラトリーサイエンス学会学術大会、2012.9 東京・千代田区
- 迫田秀行、松岡厚子
打ち抜き試験による高度架橋超高分子量ポリエチレンの機械特性評価
日本機械学会 M&M2012 材料力学カンファレンス(2012.9)(愛媛県・松山市)
- Sasaki, H.^{*1}, Matsuoka, F.^{*1}, Takahashi, A.^{*2}, Takeuchi, I.^{*3}, Sawada, R., Kiyota Y.^{*4} Honda, H.^{*1}, Kato, R.^{*1,2}
^{*1}Graduate School of Engineering, Nagoya University, ^{*2}Graduate School of Pharmaceutical Science, Nagoya University, ^{*3}Nagoya Institute of Technology, ^{*4}Nikon corporation
Morphology-based prediction of differentiation potential of mesenchymal stem cells(画像情報解析による間葉系幹細胞の分化能予測)
3rd TERMIS World Congress2012 (2012.9)(Vienna, Austria)

(生活衛生化学部)

- 八木千恵*, 池田 香*, 中西鈴華*, 小島麻実*, 中森俊輔*, 白畑辰弥*, 小林義典*, 香川(田中)聡子, 神野透人*
*北里大学薬学部
Evodiamine ヨウ素化体のヒト TRPV1 活性化に関する研究
日本生薬学会第59回年会(2012.9)(千葉・木更津市)
- 小林憲弘, 杉本直樹, 久保田領志, 野本雅彦*, 五十嵐良明
*北千葉広域水道企業団
利根川水系の浄水場におけるホルムアルデヒド水質汚染の原因物質の探索
環境科学会 2012 年会(2012.9)(横浜市)
- 小林憲弘
水道水中の農薬類の試験法開発とその妥当性評価
環境科学会 2012 年会(2012.9)(横浜市)
- 伊佐間和郎, 河上強志, 松岡厚子
カルシウム導入したジルコニウムのイオン吸着挙動とアパタイト形成能
日本金属学会 2012 年秋期講演大会(2012.9)(愛媛県松山市)
- Uchino, T., Shimizu, K., Yamashita, K.^{*1}, Kojima, H.,

Takezawa, T.^{*2}, Ikarashi, Y.

^{*1}Daicel Corporation, ^{*2}National Institute of Agrobiological Sciences

Cytokine production from the cells in the three-dimensional human skin model constructed on a collagen vitrigel membrane (コラーゲンビトリゲル薄膜を培養担体とする 3 次元培養ヒト皮膚モデルからのサイトカイン産生について)

The 8th Congress of Toxicology in Developing Countries (2012.9) (Bangkok, Thailand)

(食品部)

- 赤木浩一^{*}、渡邊敬浩、菊地博之、松田りえ子
^{*} 福岡市保健環境研究所
魚介類中の有機水銀のフェニル誘導体化・GC-MS 法による分析
 第 104 回 日本食品衛生学会学術講演会, 2012.9, 岡山市
- 堤 智昭、足立利華、松田りえ子
ピリジンカルボン酸・ピラゾロン法による生あん中のシアン化合物の分析
 第 104 回 日本食品衛生学会学術講演会, 2012.9, 岡山市
- 鍋師裕美、堤 智昭、蜂須賀暁子、松田りえ子
調味液への浸漬による牛肉中放射性セシウムの低減に関する検討
 第 104 回 日本食品衛生学会学術講演会, 2012.9, 岡山市
- 齊藤静夏、根本 了、松田りえ子
LC-MS/MS を用いた野菜・果実中酸性農薬の一斉分析法の検討
 第 104 回 日本食品衛生学会学術講演会, 2012.9, 岡山市
- 片岡洋平、渡邊敬浩、松田りえ子
ミネラルウォーター中の金属、陰イオン性化合物、揮発性有機化合物分析法の検討
 第 104 回 日本食品衛生学会学術講演会, 2012.9, 岡山市
- 渡邊敬浩、片岡洋平、松田りえ子
ミネラルウォーター成分規格分析法に求められる性能
 第 104 回 日本食品衛生学会学術講演会, 2012.9, 岡山市
- 石井里枝^{*}、高橋邦彦^{*}、戸谷和男^{*}、根本 了、松田りえ子
^{*} 埼玉県衛生研究所
LC-MS/MS による畜水産食品中のクロメプロップおよびクロメプロップ酸分析法の開発
 第 104 回 日本食品衛生学会学術講演会, 2012.9, 岡山市
- 高橋邦彦^{*}、石井里枝^{*}、根本 了、松田りえ子
^{*} 埼玉県衛生研究所
LC-MS/MS による農産物及び畜水産物中のジノセブおよびジノテルブの分析
 第 104 回 日本食品衛生学会学術講演会, 2012.9, 岡

- 山市
- 上野英二*, 井上知美*, 大野春香*, 渡辺美奈恵*, 猪飼誉友*, 森下智雄*, 根本 了, 松田りえ子
* 愛知県衛生研究所
サロゲート物質を用いた GC-MS/MS 法による食品中残留農薬の多成分分析
第 104 回 日本食品衛生学会学術講演会, 2012.9, 岡山市
 - 石塚訓子*, 西亜由美*, 北原由美*, 中村宗知*, 根本了
* 財団法人 日本食品分析センター
LC-MS/MS による畜水産物中のカフェンストロール分析法の検討
第 104 回 日本食品衛生学会学術講演会, 2012.9, 岡山市
 - 宮脇栄子*, 福沢栄太*, 飯塚誠一郎*, 中村宗知*, 根本了
* 財団法人 日本食品分析センター
LC-MS/MS による食品中の 2,4,5-T, 2,4-D, 2,4-DB 及びククロプロップの分析法の検討
第 104 回 日本食品衛生学会学術講演会, 2012.9, 岡山市
 - 吉岡靖雄*¹, 森 宣瑛*¹, 吉田徳幸*¹, 角田慎一*^{2,3}, 鍋師裕美, 吉川友章*¹, 堤 康央*¹
*¹ 大阪大学大学院薬学研究科, *² 医薬基盤研究所, *³ 大阪大学臨床医工学融合研究教育センター
食品中のサブナノマテリアルの安全性評価: 経口投与したサブナノ銀の生体影響に関する基礎検討
第 104 回 日本食品衛生学会学術講演会, 2012.9, 岡山市
 - Amakura Y.*¹, Tsutsumi T., Nakamura M.*², Handa H.*², Yoshimura M.*¹, Matsuda R., and Yoshida T.*¹
*¹ 松山大学, *² 日吉
Characterization of natural AhR ligands in vegetable foods and crude drugs
Bioactive Okayama 2012 -Food & Health- (2012.9, 岡山市)
- (食品添加物部)
- 大月典子, 杉本直樹, 多田敦子, 伊藤裕才, 東村 豊*¹, 山田敬子*¹, 竹内正樹*¹, 中川 誠*¹, 伊藤澄夫*¹, 穠山 浩
*¹ 三栄源エフ・エフ・アイ株式会社
コチニール色素中の夾雑アレルゲンタンパク質検出法の確立
第 104 回 日本食品衛生学会学術講演会(2012.9)(岡山市)
 - 多田敦子, 石附京子, 関口若菜, 佐藤恭子, 建部千絵, 伊藤裕才, 山崎 壮, 穠山 浩
既存添加物植物性ステロールの残留溶媒試験法の検討
第 104 回 日本食品衛生学会学術講演会(2012.9)(岡山市)
 - 伊藤裕才, 石附京子, 関口若菜, 多田敦子, 秋山卓美, 佐藤恭子, 山崎 壮, 穠山 浩

- アナトー色素中の残留溶媒分析法の開発
第 104 回日本食品衛生学会学術講演会(2012.9)(岡山市)
- 河村葉子, 江藤政弘^{*1}, 平川佳則^{*1}, 阿部 裕, 六鹿元雄
^{*1}(財)食品環境検査協会
 - 国産缶詰中のビスフェノールA含有量と摂取量推定
第 104 回日本食品衛生学会学術講演会(2012.9)(岡山市)
 - 阿部 裕, 山口未来, 六鹿元雄, 河村葉子, 穂山 浩
 - AS 及び ABS 樹脂製器具中の揮発性物質の分析
第 104 回日本食品衛生学会学術講演会(2012.9)(岡山市)
 - 古庄義明^{*1}, 本田宏子^{*2}, 建部千絵, 佐藤恭子, 穂山 浩
^{*1}ジューエルサイエンス株式会社, ^{*2}共立理化学研究所
 - 高選択性分子認識固相抽出及び吸光光度法を用いた
タール色素中の鉛分析法の開発
第 104 回日本食品衛生学会学術講演会(2012.9)(岡山市)
 - 大野浩之^{*1}, 鈴木昌子^{*1}, 六鹿元雄, 河村葉子
^{*1}名古屋市衛生研究所
 - イオンクロマトグラフ-ポストカラム法による金属製
焼き網被膜中の6価クロム試験法の検討
第 104 回日本食品衛生学会学術講演会(2012.9)(岡山市)
 - 岸 映里^{*1}, 尾崎麻子^{*1}, 大嶋智子^{*1}, 清水 充^{*1}, 河村葉子
^{*1}大阪市立環境科学研究所
 - ICP-MS を用いた食品中のヨウ素分析法の検討
第 104 回日本食品衛生学会学術講演会(2012.9)(岡山市)
 - 羽石奈穂子^{*1}, 金子令子^{*1}, 植松洋子^{*1}, 河村葉子
^{*1}東京都健康安全研究センター
 - ポリカーボネート製品中のトリエチルアミンおよび
トリブチルアミン分析法の改良
第 104 回日本食品衛生学会学術講演会(2012.9)(岡山市)
- (衛生微生物部)
- 李迎春^{*}, 佐藤宏^{*}, 鎌田洋一, 大西貴弘, 小西良子
^{*}山口大学
 - 日本近海産クロダイとイシガキダイにみられた
Henneguya 属-*Myxobolus* 属粘液胞子虫 3 種について
第 154 回日本獣医学会学術集会 (2012.9) (岩手県・盛岡市)
 - 佐藤宏^{*1}, 李迎春^{*1}, Lea A. Jimene^{*2}, 都築秀明^{*3}, 大西貴弘, 小西良子
^{*1}山口大学, ^{*2}Davano Oriental State College of Science and Technology, ^{*3}愛知県衛生研究所
 - 日本国内で消費されるマグロに寄生する *Kudoa neothunni* の 2 系統について
第 154 回日本獣医学会学術集会 (2012.9) (岩手県・盛岡市)
 - 鎌田洋一, 入倉大祐, 齊藤守弘^{*1}, 大西貴弘, 小西良子
^{*1}埼玉県食品衛生検査センター

馬肉食中毒の原因寄生虫であるフェイヤー住肉胞子虫の病原性タンパク質の性状

第154回日本獣医学会学術集会(2012.9)(岩手県・盛岡市)

- 吉成知也, 田中敏嗣^{*1}, 中島正博^{*2}, 内藤成弘^{*3}, 永山敏廣^{*4}, 堀江正一^{*5}, 石黒瑛一^{*6}, 大西貴弘, 小西良子

^{*1}神戸市環境保健研究所, ^{*2}名古屋市衛生研究所,

^{*3}農研機構 食品総合研究所, ^{*4}東京都健康安全研究センター, ^{*5}大妻女子大学, ^{*6}(社)日本科学飼料協会
アセチル化デオキシニバレノールとフモニシン類の分析法の妥当性の評価及び国内流通品における実態調査

第104回日本食品衛生学会学術講演会(2012.9)(岡山・岡山市)

- 竹内 浩^{*1}, 吉成知也, 青山幸二^{*2}, 中島正博^{*3}, 谷口賢^{*3}, 橋口成喜^{*4}, 甲斐茂美^{*5}, 田端節子^{*6}, 田中敏嗣^{*7}, 佐藤孝史^{*8}, 松井好之^{*9}, 小木曾基樹^{*10}, 石黒瑛一^{*10}, 小西良子

^{*1}三重県保健環境研究所, ^{*2}(独)農林水産消費安全技術センター, ^{*3}名古屋市衛生研究所, ^{*4}川崎市衛生研究所, ^{*5}神奈川県衛生研究所, ^{*6}東京都健康安全研究センター, ^{*7}神戸市環境保健研究所, ^{*8}(財)食品分析開発センターSUNATEC, ^{*9}(財)日本冷凍食品検査協会, ^{*10}(財)日本食品分析センター

日本に流通する食品中の T-2 トキシン、HT-2 トキシンおよびゼアラレノン汚染実態調査(平成23年度)

第104回日本食品衛生学会学術講演会(2012.9)(岡山・岡山市)

- 菊池裕, 宮原美知子, 渡辺麻衣子, 鎌田洋一, 小西良子

リアルタイム定量PCRによる微生物検出法の検討

日本防菌防黴学会第39回年次大会(2012.9)(東京・品川区)

- 渡辺麻衣子

津波被災地域における避難施設内の真菌叢

日本防菌防黴学会第39回年次大会(2012.9)(東京・品川区)

- 渡辺麻衣子, 小沼ルミ^{*1}, 入倉大祐, 瓦田研介^{*1}, 角泰人^{*2}, 横瀬英里子^{*2}, 原田奈穂子^{*2}, 林健太郎^{*2}, 小西良子, 鎌田洋一

^{*1}(地独)東京都立産業技術研究センター, ^{*2}日本プライマリ・ケア連合学会 東日本大震災支援プロジェクト

津波被災地域における避難施設内の真菌叢

日本防菌防黴学会第39回年次大会(2012.9)(東京・品川区)

- 角泰人^{*1}, 横瀬英里子^{*1}, 原田奈穂子^{*1}, 林健太郎^{*1}, 渡辺麻衣子, 入倉大祐, 小沼ルミ^{*2}, 瓦田研介^{*2}, 小西良子, 鎌田洋一

^{*1}日本プライマリ・ケア連合学会 東日本大震災支援プロジェクト, ^{*2}(地独)東京都立産業技術研究センター

石巻市内におけるボランティアによる避難所の寝具・環境清掃活動(ダニバスターズ)とカビ環境の変

化

日本防菌防黴学会第 39 回年次大会(2012.9)(東京・品川区)

- 小沼ルミ^{*1}, 渡辺麻衣子, 瓦田研介^{*1}, 高鳥浩介^{*2}, 小西良子, 鎌田洋一
^{*1}(地独)東京都立産業技術研究センター, ^{*2}NPO 法人カビ相談センター

***Aspergillus fumigatus* アレルゲン遺伝子の変異と菌分離由来の影響**

日本防菌防黴学会第 39 回年次大会(2012.9)(東京・品川区)

- 角泰人^{*1}, 横瀬英里子^{*1}, 原田奈穂子^{*1}, 林健太郎^{*1}, 渡辺麻衣子, 鎌田洋一, 小西良子
^{*1}日本プライマリ・ケア連合学会 東日本大震災支援プロジェクト

東日本大震災後の避難所のカビ発生調査と、水害後に健康被害を来しうる真菌についての考察

第 53 回日本熱帯医学会(2012.9)(北海道・帯広市)

- 鎌田洋一
**新しく加えられた寄生虫性食中毒の現状と対策
 馬肉におけるザルコシスティス食中毒**
 平成 24 年度獣医学術学会北海道地区学会シンポジウム
 北海道江別市 (2012.9)
- 鎌田洋一

「粒子状物質とその暴露」ーアレルゲン粒子ー

2012 年室内環境学会第 1 回講演会
 東京都新宿区 (2012.9)

(機能生化学部)

- 服部隆行, 田矢洋一^{*}
^{*}国立シンガポール大学癌科学研究所
Distinct and site-specific phosphorylation of the retinoblastoma protein at serine 612 in differentiated cells (分化細胞における RB タンパク質のセリン 612 の部位特異的リン酸化)
 第 71 回日本癌学会学術総会(2012.9) (札幌)
- Ohoka, N., Okuhira, K., Cui, H., Wu, W., Naito, M., Nishimaki-Mogami, T.

Hepatocyte Nuclear Factor 4 α (HNF4 α) Regulates Liver-specific Human ATP-binding Cassette Protein A1 (ABCA1) Gene Expression in Response to Cholesterol Depletion (ABCA1 遺伝子のヒト肝特異的コレステロール発現応答は HNF4 α が制御する)

ASBMB(American Society for Biochemistry and Molecular Biology) Symposium "Frontiers in Lipid Biology" (2012.9)(Banff, AB, Canada)

(代謝生化学部)

- 手島 玲子
食物アレルゲンの話
 第 49 回日本小児アレルギー学会(2012.9) 大阪府大阪市
- 手島玲子

新規食品並びにアレルギー物質の規格と検査について

第104回日本食品衛生学会学術講演会(2012.9) 岡山県岡山市

- 西辻泰之*1、菊池洋介*1、真野潤一*2、福留真一*1、遠藤繁*1、林田拓也*1、川上裕之*1、栗本洋一*1、野口秋雄、中村公亮、近藤一成、穂山浩、手島玲子、高島令王奈*2、橘田和美*2

*1日清製粉,*2(独)農研機構 食品総合研

プロリンリッチプロテイン遺伝子を標的としたコムギ内在性遺伝子検出系の開発とリアルタイム PCR アレイ法への適用

第104回日本食品衛生学会学術講演会(2012.9) (岡山市)

- 真野潤一*1、高島かおり*1、峯岸恭孝*2、二宮健二*3、布藤聡*4、野口秋雄、中村公亮、近藤一成、穂山浩、手島玲子、高島令王奈*1、橘田和美*1

*1(独)農研機構 食品総合研,*2ニッポンジーン,*3島津製作所,*4ファスマック

遺伝子組換えトウモロコシグループテストィングのためのグループ作成法及び系統判別試験法の確立

第104回日本食品衛生学会学術講演会(2012.9) (岡山市)

- 坂田こずえ、近藤一成、小櫃冴未、中村公亮、野口秋雄、手島玲子

フロクマリン類の *in vitro* 光毒性について

第104回日本食品衛生学会学術講演会(2012.9) (岡山市)

- 近藤一成、小林友子、中村公亮、小櫃冴未、野口秋雄、長沢栄史*1、手島玲子

*1日本きのこセンター

クサウラベニタケおよび近縁種の rDNA ITS 領域の解析

第104回日本食品衛生学会学術講演会(2012.9) (岡山市)

- 小櫃冴未、近藤一成、中村公亮、小林友子、野口秋雄、坂田こずえ、手島玲子

クサウラベニタケおよび近縁種の PCR-RFLP 法を用いた迅速同定法の検討

第104回日本食品衛生学会学術講演会(2012.9) (岡山市)

- 中村公亮、南竹優美*1、近藤一成、野口秋雄、小櫃冴未、真野潤一*2、高島令王奈*2、橘田和美*2、穂山浩、川上浩*1、手島玲子

*1 共立女子大,*2(独)農研機構 食品総合研

遺伝子組換え表示対象のジャガイモ加工食品から抽出されるジャガイモ DNA の断片長について

第104回日本食品衛生学会学術講演会(2012.9) (岡山市)

- 小林友子、中村公亮、近藤一成、野口秋雄、小櫃冴未、峯岸恭孝*1、真野潤一*2、高島令王奈*2、橘田和美*2、手島玲子

*1 ニッポンジーン,*2(独)農研機構 食品総合研

遺伝子組換えコメ検知法に用いる内在性遺伝子の比

較検討

第 104 回日本食品衛生学会学術講演会(2012.9) (岡山市)

- 野口秋雄、穂山浩、中村公亮、坂田こずえ、真野潤一*1、高島令王奈*1、峯岸恭孝*2、布藤聡*3、橘田和美*1、近藤一成、手島玲子

*1(独)農研機構 食品総合研, *2 ニッポンジーン, *3 ファスマック
 スタック品種混入粉末試料における遺伝子組換えトウモロコシの定量法開発 (第二報)

第 104 回日本食品衛生学会学術講演会(2012.9) (岡山市)

- 中村里香、中村亮介、酒井信夫、安達玲子、板垣康治*1、福富友馬*2、手島玲子

*1 北海道文教大学, *2 国立病院機構相模原病院
 酸加水分解小麦含有石鹼に感作された患者血清 IgE 反応性の解析

第 19 回日本免疫毒性学会学術大会 (2012.9) (東京・港区)

(安全情報部)

- 太田有子, 青木良子, 森川 馨*, 天沼喜美子, 春日文子

*帝京大学薬学部

北欧の医療関連データベースを用いた医薬品の市販後安全性研究

第 2 回レギュラトリーサイエンス学会学術大会 (2012.9) (東京・千代田区)

- Morita, T., Uno, Y.*¹, Honma, M., Kojima, H.*², Hayashi, M.*³, Tice, R.*⁴, Corvi, R.*⁵, Schectman, L.*⁶

*¹Mitsubishi Tanabe Pharma, *²Japanese Center for the Validation of Alternative Methods, *³Biosafety Research Center, *⁴National Institute of Environmental Health Sciences/Division of the National Toxicology Program, *⁵European Union Reference Laboratory for Alternative Methods to Animal testing, *⁶Innovative Toxicology Consulting, LLC

The JaCVAM Validation Study of the *in vivo* Comet Assay: Selection of Test Chemicals (In vivo コメットアッセイの JaCVAM バリデーション試験: 試験物質の選択)

第 43 回米国環境変異原学会 (2012.9) Bellevue, WA, USA.

(医薬安全科学部)

- 花谷 忠昭、佐井 君江、堀 雄史*、川上 純一*、木村 通男*、斎藤 嘉朗

*浜松医大

医療情報データベースを用いた医療現場における行政施策の反映の確認

第 2 回レギュラトリーサイエンス学会学術大会 (2012.9) (東京・千代田区)

(毒性部)

- Hirabayashi, Y., Yoon, B.I., Igarashi, K., Kanno, J.
Differences in common and stochastic gene expression profiles induced by benzene between C57BL/6 and

C3H/He

第71回日本癌学会学術総会 (2012.9) (札幌市)

- Kanno, J.
RADIATION TOXICOLOGY –DIFFERENCES AND SIMILARITIES BETWEEN RADIATION AND CHEMICALS (放射線毒性学－放射線と化学物質の相違点と共通点)
the 8th Congress of Toxicology in Developing Countries (8CTDC) (第8回開発途上国毒性会議)、タイ・バンコク、2012年9月
- Kanno, J., Takagi, A., Taquahashi, Y., Futakuchi*, M., Tsuda**, H., Hirose, A.
*Department of Molecular Toxicology, Graduate School of Medical Sciences, Nagoya City University
**anomaterial Toxicology Project Laboratory, Nagoya City University, Nagoya, Japan
NANOMATERIAL TOXICOLOGY - IMPORTANCE OF CHRONIC TOXICITY ASSESSMENT (ナノマテリアル毒性学－慢性毒性評価の重要性)
the 8th Congress of Toxicology in Developing Countries (8CTDC) (第8回開発途上国毒性会議)、タイ・バンコク、2012年9月

(薬理部)

- 原 宏士朗*¹, 門間和音*², 藤枝智美*³, 岡 淳一郎*¹, 渡邊俊樹*², 白尾智明*³, 関野祐子
*¹ 東京理科大, *² 東京大, *³ 群馬大
光学的測定法により解析した扁桃体外側核における興奮/抑制バランスに対するカンナビノイドの作用
第35回日本神経科学大会 (2012.9) (名古屋市)
- 藤枝智美*¹, 白尾智明*¹, 三輪秀樹*^{1,2}, 関野祐子
*¹ 群馬大, *² 独立行政法人科学技術振興機構
扁桃体外側核に同期する過分極応答を引き起こすシナプス入力の同定
第35回日本神経科学大会 (2012.9) (名古屋市)
- 田野崎 真*¹, 勝股大樹*¹, 関野祐子, 福田敦夫*², 吉田祥子*¹
*¹ 豊橋技術科学大, *² 浜松医科大
過剰量のGABAは小脳発達に影響を及ぼす
第35回日本神経科学大会 (2012.9) (名古屋市)
- 佐藤 薫, 栗脇淳一, 高橋華奈子, 齊藤善彦*¹, 岡 淳一郎*¹, 尾谷祐子*², 謝宇*², 中澤憲一, 関野祐子, 大和田智彦*²
*¹ 東京理科大, *² 東京大
タモキシフェンを基盤とした新規グルタミン酸トランスporter阻害剤の開発
第14回応用薬理研究会 (2012.9) (山梨県甲府市)
- 高橋華奈子, 入江智彦, 関野祐子, 佐藤 薫
グルタミン酸トランスporter EAAT2 機能調節機構の解析ツールとしてのエピトープ標識 EAAT2 の開発
第14回応用薬理研究会 (2012.9) (甲府市)
- 小口 (片山) 敦子, 守口 徹*, 関野祐子, 佐藤 薫
*麻布大
幼弱期化学物質暴露による情緒社会性への影響の予測

- 第 14 回応用薬理研究会 (2012.9) (甲府市)
最上 (重本) 由香里, 関野祐子, 佐藤 薫
生後ラットの脳・SVZ 周辺において活性化ミクログリアは神経およびグリア細胞の新生・分化を制御している
- 第 14 回応用薬理研究会 (2012,9) (甲府市)
佐藤 薫, 高橋華奈子, 最上(重本) 由香里, 大津香苗, 岡田洋平*, 岡野栄之*, 関野祐子
*慶應大
ヒト iPS 細胞由来神経細胞標本のグルタミン酸および ATP への反応性の株間比較
- 第 35 回日本神経科学大会 (2012.9) (名古屋市)
小口 (片山) 敦子, 門馬彰彦*, 大友ゆき*, 今井 美鈴*, 秋友孝文*, 守口 徹*, 関野祐子, 佐藤 薫
*麻布大
胎生～新生期の化学物質暴露が情緒社会性にもたらすリスクを予測するマーカー機能タンパク質遺伝子群の探索
- 第 35 回日本神経科学大会 (2012.9) (名古屋市)
高橋 華奈子, 入江智彦, 関野祐子, 佐藤 薫
グルタミン酸トランスポーター機能解析ツールとしてのエピトープ標識 EAAT2 コンストラクトの可能性 -アフリカツメガエル卵母細胞強制発現系を用いて-
- 第 35 回 日本神経科学大会 (2012,9) (名古屋市)
最上 (重本) 由香里, 藤森康希*, 五十嵐良明, 関野祐子, 佐藤 薫
*慶應大
神経幹細胞増殖およびミクログリアに対するカーボンナノチューブの影響
- 第 35 回日本神経科学大会 (2012.9) (名古屋市)
藤森康希*, 高木淳平*, 佐藤 薫, 鈴木岳之*
*慶應大
パロキセチンは炎症条件におけるミクログリアからのグルタミン酸放出を調節することにより、グルタミン酸トランスポーター機能低下を抑制する
- 第 35 回日本神経科学大会 (2012.9) (名古屋市)
平田尚也, 諫田泰成
TGF β 刺激による MEK/ERK を介した乳癌幹細胞の増殖
- 第 71 回日本癌学会学術総会 (2012.9) (札幌市)
諫田泰成
ヒト iPS 細胞を用いた心毒性評価の現状と課題
- 第 2 回レギュラトリーサイエンス学会 (2012.9) (東京・千代田区)
小島 肇
皮膚感作性試験代替法における最新動向
JaCVAM(Japanese Center for the Validation of Alternative Methods)・JSAAE (Japanese Society for Animal Experimentation)合同ワークショップ:皮膚感作性における Adverse Outcome Pathways (AOP, 有害転帰経路) (2012.9) (京都市)
- Sekino, Y., Takahashi, K., Shigemoto-Mogami, Y., Ohtsu, K., Okada, Y. *, Okano, Y. *, Sato, K.
*慶應大
The clonal difference in response to ATP and

L-Glutamate of human induced pluripotent stem cell-derived neurons (ヒト iPS 細胞由来神経細胞の ATP および L-Glu への反応性の株間の相違)

The 11th Biennial Meeting of the Asia Pacific Society for Neurochemistry (APSN) and the 55th Annual Meeting of the Japanese Society for Neurochemistry (JSN) (2012.9)
(Kobe, Japan)

- Sato, K., Takahashi, K., Shigemoto-Mogami, Y., Ohtsu, K., Okada Y., Okano H.*, Sekino Y.

*慶應大

The comparative study of the mRNA-expression of P2 receptors and glutamate receptors between neurons differentiated from 201B7 and 253G1 human induced pluripotent stem cell lines (ヒト iPS 細胞 201B7 株および 253G1 株由来神経細胞の P2 受容体およびグルタミン酸受容体の mRNA 発現の比較研究)

The 11th Biennial Meeting of the Asia Pacific Society for Neurochemistry (APSN) and the 55th Annual Meeting of the Japanese Society for Neurochemistry (JSN) (2012.9)
(Kobe, Japan)

- Kojima, H., Tanaka, N.*¹, Oshimura, M.*², Saito, K.*³, Saito, F.*⁴, Imatanaka, N.*⁴

*¹Hatano Research Institute (HRI), Food and Drug Safety Center (FDSC), *²Chromosome Engineering Research Center, Tottri Univ., *³Sumitomo Chemical, Co., Ltd., *⁴Chemical Evaluation and Research Institute (CERI)

Japanese new project "ARCH-Tox" for the future chemicals management policy: research and development of *in vitro* and *in vivo* assay for internationally leading hazard assessment and test methods (今後の化学物質管理政策のための日本の新プロジェクト"ARCH-Tox": 有害性評価および試験法を国際的に導く *in vitro* および *in vivo* 法の研究開発)

The 1st Annual Meeting of the American Society for Cellular and Computational Toxicology (ASCCT) (2012.9) (Bethesda, MD, U.S.A.)

(病理部)

- 石井雄二, 高須伸二, 松下幸平, 黒田 顕, 能美健彦, 西川秋佳, 小川久美子, 梅村隆志

DNA アダクトーム解析とレポーター遺伝子変異原性試験による化学発がん物質のコンビネーション評価
第 71 回日本癌学会学術総会 (2012.9) (札幌市)

- 高須伸二, 石井雄二, 日比大介, 松下幸平, 黒田 顕, 小川久美子, 西川秋佳, 梅村隆志

フラン誘発ラット肝 GST-P 陽性領域における Nrf2 関連因子の発現解析
第 71 回日本癌学会学術総会 (2012.9) (札幌市)

- 黒田 顕, 石井雄二, 松下幸平, 高須伸二, 小川久美子, 梅村隆志

シトリンの包括的 *in vivo* 変異原性評価
第 71 回日本癌学会学術総会 (2012.9) (札幌市)

- 松下幸平, 石井雄二, 高須伸二, 金 美蘭, 黒田 顕, 能美健彦, 西川秋佳, 小川久美子, 梅村隆志

F344 *gpt delta* ラットの自然発生腫瘍スペクトラの

検索

- 第 71 回日本癌学会学術総会 (2012.9) (札幌市)
- 曹 永晩, 豊田武士, 大波冴子, 水田保子, 西川秋佳, 小川久美子
- グリシドール脂肪酸エステルによるラット乳腺発がん修飾作用**
- 第 71 回日本癌学会学術総会 (2012.9) (札幌市)
- 豊田武士, 塚本徹哉^{*1}, 高須伸二, 時 亮^{*2}, 立松正衛^{*3}, 曹 永晩, 大波冴子, 西川秋佳, 小川久美子
- ^{*1} 藤田保健衛生大学, ^{*2} (株) 三井化学, ^{*3} 日本バイオアッセイ研究センター
- Helicobacter pylori* 感染スナネズミ胃発癌モデルにおけるアスピリンの化学予防効果**
- 第 71 回日本癌学会学術総会 (2012.9) (札幌市)
- 大波冴子, 曹 永晩, 豊田武士, 堀瑞克良, 本間正充, 能美健彦, 西川秋佳, 小川久美子
- 3-MCPD と 3-MCPD のエステル化合物に関するラットを用いた *in vivo* 遺伝毒性学的検討と亜慢性毒性試験**
- 第 71 回日本癌学会学術総会 (2012.9) (札幌市)
- Jung, Y.T.^{*}, Choi, J.H.^{*}, Kim, H.J.^{*}, Lee, S.G.^{*}, Nishikawa, A., Lee, I.S.^{*}, Yu, M.H.^{*}
- ^{*}Keimyung University
- Anti-inflammatory effects of *Picrasma quassioides* (Indian quassia) on LPS-activated RAW 264.7 macrophages (活性化マクロファージに対するニガキの抗炎症効果)**
- 第 71 回日本癌学会学術総会 (2012.9) (札幌市)
- 藤井万紀子^{*}, 豊田武士, 中西速夫^{*}, 近藤 豊^{*}, 長田啓隆^{*}, 関戸好孝^{*}
- ^{*}愛知県がんセンター研究所
- 悪性中皮腫における Hippo シグナリングの欠失と TGF- β の協調による CTGF の発現調節**
- 第 71 回日本癌学会学術総会 (2012.9) (札幌市)
- 井上 薫, 高橋美和, 坂本洋平, 田村 圭, 松尾沙織里, 吉田 緑
- Constitutive androstane receptor (CAR) 欠損マウスの肝臓における diethylnitrosamine (DEN) の影響**
- 第 154 回日本獣医学会学術集会 (2012.9) (盛岡市)
- 鈴木和彦^{*}, 谷合枝里子^{*}, 盛田怜子^{*}, 八舟宏典^{*}, 石井雄二, 小野 敦, 三森国敏^{*}, 渋谷 淳^{*}
- ^{*}東京農工大学
- 異なるフタル酸エステル類の併用投与によるラット肝臓及び雄性生殖器への影響**
- 第 154 回日本獣医学会学術集会 (2012.9) (盛岡市)
- 吉田 緑, 高橋美和, 森川朋美, 井上 薫, 松尾沙織里, 田谷一善^{*}, 渡辺 元^{*}
- ^{*}東京農工大獣医生理
- 新生児期エストロゲン類曝露で誘発される神経内分泌系および生殖器系への遅発影響にエストロゲンレセプターが果たす役割**
- 第 105 回日本繁殖生物学会大会 (2012.9) (茨城県つくば市)
- 高橋美和, 井上 薫, 松尾沙織里, 森川朋美, 吉田緑
- 17 α -ethynylestradiol (EE) の新生児期単回曝露に**

よる視床下部 Kiss1 遺伝子発現の変化
第 105 回日本繁殖生物学会大会 (2012.9) (茨城県つくば市)

- Ishii, Y., Takasu, S., Matsushita, K., Kuroda, K., Nohmi, T.^{*1}, Ogawa, K., Umemura, T.

^{*1} National Institute of Biomedical Innovation

Application of DNA adductome analysis to reporter gene mutation assay to understand chemical carcinogenesis (化学発がん過程の解明を目的とした DNA アダクトーム解析のレポーター遺伝子導入動物への応用)

22nd IUBMB(International Union of Biochemistry and Molecular Biology) & 37th FEBS(Federation of European Biochemical Societies) Congress (2012.9) (Sevilla, Andalusia,Spain).

(変異遺伝部)

- 安井 学, 鴨下 渚, 本間正充
極低線量暴露を想定した新しい DNA 付加体 1 分子による遺伝子変異解析系の基礎的研究
日本放射線影響学会第 55 回大会, 2012 年 9 月, 仙台市

- Masumura, K., Osugi, N.^{*}, Toyoda-Hokaiwado, N., Nohmi, T.

^{*}Japan SLC, Inc.

Characteristics of point mutations and deletions accumulated with aging of *gpt* delta transgenic mice. (*gpt* delta トランスジェニックマウスの加齢に伴い蓄積する点突然変異と欠失変異の特徴)

The 42nd Annual Meeting of the European Environmental Mutagen Society (2012.9) Warsaw, Poland

- Horibata, K., Ukai, A., Kimoto, T.^{*}, Suzuki, T., Kamoshita, N., Masumura, K., Nohmi, T., Honma, M.

^{*}TEIJIN Pharma Limited

Evaluation of *in vivo* genotoxicity induced by *N*-ethyl-*N*-nitrosourea, benzo[a]pyrene and 4-nitroquinoline-1-oxide by Pig-a and *gpt* assays (Pig-a アッセイと *gpt* アッセイの組み合わせによる ENU、BaP および 4NQO の遺伝毒性評価)

Environmental Mutagen Society 43rd Annual Meeting (2012.9) Bellevue, WA, USA

- Kimoto, T.^{*1}, Horibata, K., Muto, S.^{*2}, Sanada, H.^{*3}, Okamoto, M.^{*3}, Hashimoto, K.^{*4}, Itoh, S.^{*4}, Uno, Y.^{*2}, Honma, M.

^{*1}(株)帝人ファーマ,^{*2}(株)田辺三菱製薬,^{*3}(株)科研製薬,^{*4}(株)第一三共

A Japanese Collaborative Study on Rat Pig-a Assay; Report on Interlaboratory Difference in Pig-a Assay using RBCs and RETs. (ラット Pig-a アッセイの日本における共同研究 : RBC と RET を用いる Pig-a アッセイの施設間差の報告)

Environmental Mutagen Society 43rd Annual Meeting (2012.9) Bellevue, WA, USA

(総合評価室)

- 高橋美加, 松本真理子

OECD 高生産量化学物質初期評価会議 (SIAM) における日本の取り組み
化学生物総合管理学会 第9回学術総会
日本教育会館, 2012年9月26日東京都千代田区

5. レギュラトリーサイエンス関連国際会議報告

(医療機器部)

- 中岡竜介、迫田秀行
ISO/TC 150 "Implants for surgery" plenary meeting and SC7 "Tissue engineered medical products" meeting (国際標準化機構/技術委員会 150「外科用インプラント」総会及び分科委員会 7「再生医療機器」会議)
モスクワ (ロシア), 2010年9月13日~17日
ロシア、モスクワで行われた ISO/TC 150 総会及び SC 7 会議に出席し、外科用インプラントに関する標準化文書作成討議に参加した。特に、中岡は SC 7 には国際幹事として参加し、会議準備や当該文書が有益になるよう内容を吟味・討議する作業にも参加した、

(薬理部)

- 小島 肇
International Cooperation on Alternative Test Methods (ICATM: 代替試験法協力国際会議) Coordination Meetings (調整会議)
リサーチ・トライアングル, ノースカロライナ州, 米国 (2012.9.4)
日欧米カナダ, 韓国のそれぞれの代替法バリデーション機関の代表が昨今の動向を報告し, それらを受け, 国際協調および調整に関する討論を行った。
- 小島 肇
Scientific Advisory Committee on Alternative Toxicological Methods (SACATM: 動物実験代替法科学諮問委員会) Meeting (会議)
リサーチ・トライアングル, ノースカロライナ州, 米国 (2012.9.5-6)
米国 ICCVAM (動物実験代替法に関する省庁間連絡会議) の科学諮問委員会である SACATM 会議において, 米国の代替法に関する動向が報告された。また, 新規バリデーション実施に関しての投票がなされた。
- 小島 肇
Organisation for Economic Co-operation and Development (OECD: 経済協力開発機構) Cell Transformation Assay Expert Group Meeting (形質転換試験法専門家会議)
OECD 本部, パリ, フランス (2012.9.24)
発がん物質のスクリーニングとして検討されてきた形質転換試験法 SHE アッセイのテストガイドライン案について, 専門家間で調整がなされた。
- 小島 肇
OECD Comet Assay Expert Group Meeting (OECD コメットアッセイ専門家会議)
OECD 本部, パリ, フランス (2012.9.25-27)
日本を中心に実施されたコメットアッセイの国際バ

リレーション報告書について、専門家間で意見交換がなされた。

(変異遺伝部)

- 本間正充, 山田雅巳
The expert subgroup meeting on the update of OECD Test Guidelines (OECD 試験ガイドラインの改訂に関する専門家会議)
パリ OECD 本部 (フランス), 2012年9月24日-28日
OECD 試験ガイドラインの TG473, 474, 475, 476, 483 およびイントロダクションと, 新しく策定される遺伝子突然変異試験のガイドラインの草案について, 事前に提出された各国からのコメントのうち, 重要と考えられるものについて討議し, 詳細を決定した。

6.新聞・テレビ等

報告なし